



あっというまに、はねが、うごかなくなっていまい、
すいこまれるように、^{した}下へおちはじめました。
だが^こ子どものツルは、みんなに、
たすけをもとめようとは、おもいませんでした。
もうすぐだと、よろこんでいる、みんなのよろこびを、
こわしたくなかったからです。
だまって、ぐいぐいとおちながら、^{ちい}小さなツルは、やが
て^き気をうしなっていました。